# 進路だより

令和6年3月12日発行

岩手県立釜石祥雲支援学校

進路指導部

# 神業 おめでとう!!

この春、小学部2名、中学部3名、高等部10名、 しゃくなげ分教室(中)1名 が 卒業します。

氏 名	進路先
K·T さん	釜石祥雲支援学校中学部
M·T さん	釜石祥雲支援学校中学部

### ◎小学部

中学部での新しい勉強や行事を楽しみ、充実した学校生活を送ってください。

### ◎中学部

自分を信じるのと同時に、周りの人を頼り、助け合いながら充実した生活を過ごしてください。

氏 名	進路先
T・Tさん	釜石商工高等学校(結果待ち)
S・Sさん	釜石祥雲支援学校高等部
T・Kさん	釜石祥雲支援学校高等部

氏 名	進路先
O·T さん	仙台 ECO 動物海洋専門学校
S・Jさん	釜石福祉作業所
T・Tさん	かまいしワーク・ステーション
T·R さん	かまいしワーク・ステーション
M·Hさん	SMC株式会社
A・Y さん	株式会社ニチイ学館ニチイケアセンター釜石
U・Yさん	つくし共同作業所、まりん
S・G さん	つくし共同作業所、ふるはーと
S・S さん	SMC 株式会社
S・Yさん	双日食料水産株式会社

### ◎高等部

これから始まる新しい環境で の生活を想像すると、期待と不 安が入り交じっていることと思 います。

でも、「大丈夫!」。釜石祥 雲支援学校で身に付けたこと を活かして頑張れます。

これからも、皆さんのことを 応援し続けます。

## ◎しゃくなげ分教室(中)

氏 名	進路先
K・Yさん	しゃくなげ分教室高等部

にこやかな笑顔で分教室を和ませてもらいました。これからも自分らしく健康で過ごしてほしいです。

# 企業との実習相談会

2月16日(金)に釜石・大槌地域産業育成センターで行われたこの会には、一般就労を目指している高等部の6名が参加しました。本校生徒の他にも、釜石・大槌地域で福祉サービスを利用している方も参加しています。地元の企業を知ることで、「自分の得意なことを生かせる」「ここで働きたい」など就労への具体的なイメージをもつことに繋がります。株式会社津田商店、社会福祉法人清風会、SMC 株式会社、株式会社エノモト、医療法人楽山会、株式会社ベルジョイス、株式会社マルイ舗装の計7社が参加し、各ブースを回って、真剣に説明を聞いたり、質問したりして有意義な会となりました。

事前学習の様子

初めての経験なので不安がいっぱいの6名。事前学習で自己紹介や質問、メモを取る練習をして自信をもって臨みました。







当日の様子

一人4社と相談しました。一社目は全員緊張しながら臨んでいましたが、徐々に場に慣れて、 積極的に質問したり、頷きながら企業の方のお話を聞いたりしていました。













事後学習

相談会で勉強になったことや、働く上で必要な力は何だったのか、質問して分かったことを皆で共有し、これから自分がどんなことを頑張っていくのかという目標を発表しました。

皆で確認した「働く上で必要な力」

①挨拶、②決まりを守る、③身だしなみ、④清潔・衛生面、⑤強い気持ち、

⑥メモを取る、⑦コミュニケーション、⑧質問をする、⑨笑顔、⑩努力を続ける、⑪自己管理ができる→遅くまでゲームをして寝坊してない? 疲れた時は身体を休め、次の日元気に過ごせるようにしよう!

## 高等部3年 移行支援会議

2月の中旬から3月の上旬 にかけて行います。



使

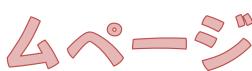
移行支援会議は、卒業後の進路先への円滑な移行 を目指し、年2回開催します。1回目は、5月ぐら いに開催し、本人、保護者、学校、市町福祉課、相 談支援専門員など(手帳を利用しての一般就労を希

望する方は、ハローワークや就業・生活支援センターも加わります)関係機関の方にお集まりいただいて 進路希望の確認や情報交換を行います。

2回目は、進路先内定後に進路先の方も交えて共通理解をする会になります。本人の将来の生活のニー ズを実現するためにどのように支援していけばよいか、どんなサービスが今後考えられるかを集まった 方々で考えていきます。

生徒にとっても保護者にとっても、この会に集まった方々は、力強い応援団





学校のホームページ見たことありますか? 進路に係るいろいろな情報を検索することができます。



から「進路だより」、「卒業生の進路状況」、「進路の手引き」、「事 ことができます。一度、覗いてみてください。

業所情報」を見る



進路だより

卒業生の進路状況

進路の手引き

事業所情報 '



中学部 後期校内実習

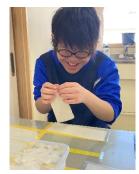
主徒一人一人が達成感を得ることができ、充実した 10 日間になりました。

	卒業生			就労 サ				ービス事業所			-			
年度	男	女	81	一般雇用	障害者雇用	就労移行支援	就労継続A型	就労継続B型	自立訓練	生活介護	施設入所支援	継続入所	その他	備 考
30	8	1	9	0	2	1	0	2	0	2	0	2	0	SMC、JA 花巻、かまいしワーク・ステーション、ワークフォ ローおおつち、まごころ似外支 援センター釜石、わらび当 国事の郎、大松、ふるはより



## 小 学 部









6年生は、12月から中学部進学に向けた進路学習を行ってきました。まず、自分はこれから大人になるということを確認し、"中学部→高等部→働く(大人)"の流れを知りました。その上で、小学部と中学部の違いを学習しました。「給食の量が違う!」「運動会がなくなるかもしれない…?」など自分なりに予想を立て、"制服を着る"ことや"新しい教科が増える"ことなどを知りました。2月には中学部の先輩方に混ざり、日常生活の指導(朝運動)と作業学習の授業体験を行いました。朝運動では、先輩方の早いペースに食らいついて走り、作業学習では、紙ちぎりやラミネート剥がしなど初めて行う活動も丁寧に取り組むことができました。進路学習で学んだことを糧に、4月からの中学部生活を楽しんでほしいと思います。

## 中学部

2月15日(木)に中学部年度末製品販売会が行われました。家庭班はランチバッグやベビーカステラ等の刺し子製品とお菓子、紙工班はコースターやメモ帳等の紙製品を販売しました。今年度最後の販売会とあって、生徒たちは気合十分!開店と同時にお客さんが入ってくると、「いらっしゃいませ!」「〇〇がおすすめです!」等元気な声で挨拶、接客をしました。多くのお客さんに来ていただいたので、生徒たちは息つく間もなく、会計や袋詰め等自分の役割に夢中で取り組んでいました。一生懸命作ったたくさんの製品は飛ぶように売れ、生徒たちは達成感を味わうことができました。この作業学習で身に付けた力を、3年生は高等部で、1、2年生は中学部作業班のリーダーとして発揮していってほしいと思います。

















# 編集後記

令和5年度も残りわずかとなり、「進路だより」も今回で最終号となりました。最終号は、1年間のまとめとして、児童生徒たちが進路学習に取り組んだ様子をお伝えしました。

この進路だよりは、別ページでもお知らせしたとおり、過去の記事の分を含めて学校のホームページに掲載しています。そのほか、「進路の手引き」や釜石大槌地区の各事業所の情報なども掲載していますので、ぜひご覧ください。児童生徒の今後の進路を考えるヒントになれば幸いです。1年間ありがとうございました。